

生涯学習応援研修旅行の報告

「平城遷都千三百年～悠久の世界文化遺産を訪ねる」

生涯学習応援研修旅行は、その時々話題性の高い地域に出かけ、地域の研究者と交流を深めるなど、確かな学習の機会を提供しようとするものです。

今年は平城遷都千三百年に当たることから、11月24日～25日の日程で、世界遺産に登録されている平城宮跡を訪ねるとともに、壁画古墳として有名な飛鳥地方の高松塚古墳、キトラ古墳等を見学することにしました。参加者は総勢17名、講師は、我が国古墳研究の第一人者・応援団ちばの大塚初重理事長にお願いした。

朝9時半、東京駅に集合し、新幹線で京都駅へ。近鉄特急で大和西大寺駅に到着し、徒歩でまず平城宮跡資料館を訪れた。ここでは、奈良文化財研究所主任研究員の清野孝之氏にお会いし、館内に展示してある様々な遺物や、建物の復元模型などについて説明をいただいた。次いで「平城遷都1300年祭」の目玉として復元公開された第一次大極殿を案内していただいた。大極殿は平城京の中心的施設で、回廊に囲まれ、東西約44m、南北約19.5m、高さ約27mの規模を持ち、朱色の柱44本、屋根には金色の鴟尾と中央飾りが鮮やかで、そばで見ると実に巨大な建物だった。中に入ると真ん中に天皇が座った玉座・高御座の実物大の模型がおかれ、天井には彩色文様、四方の壁に四神並びに十二支が描かれていた。

続いて、真南約800mに堂々とそびえる平城京の正門・朱雀門を見学。その後、タクシーで次の研修場所である奈良国立博物館に向かった。当日、新館の方は休館となっていたため仏像館（本館）にて、数多くのすぐれた仏像を鑑賞。また希望者は東大寺大仏殿を拝観した。あとは興福寺、猿沢池を散策しながらホテルへ。

夕食兼懇親会には清野氏、奈良大学教授坂井秀弥氏をお招きし、平城宮跡との関わり、発掘調査・研究の概要等についてお話を聞くことができた。また、参加者の自己紹介やら大いに会話も弾み、楽しいひとときを過ごすことができた。

さて、二日目は貸切バスにて一路飛鳥地方へ向け出発。最初の見学先である高松塚古墳までは約1時間の行程があったのでさっそく大塚先生に車内講義をしていただくことになった。先生には、高松塚古墳、キトラ古墳、牽牛子塚古墳の写真図版を用意してくださり、マイク片手に発掘調査の経緯、石室・壁画の概要、年代、埋葬者論等について私見を交えてわかりやすく解説していただいた。

高松塚古墳は、自然を生かした飛鳥歴史公園内にあり、整備された斜面の遊歩道を登っていくと芝生に覆われ整備された二段式の円墳が姿を現した。発見当時は竹藪に覆われ、墳丘の形状さえわからないような古墳であったとのことであるが、石室も完全に撤去され、以前とは別物の古墳となった姿を見ると、少し淋しい感じがした。

すぐ近くには「高松塚壁画館」があり、館内には有名な西壁の女子群像をはじめとする壁画の現状模型や復元模写、石室の原寸模型も見ることができた。また、太刀装飾金具や海獣葡萄鏡などの副葬品のレプリカも展示されていた。

次に向かったキトラ古墳は、石室内から極彩色の玄武、青龍、白虎、朱雀の四神がすべて現存していることが分かり、大きな話題となった。その後、ここの壁画も劣化が進行していることが判明したため、はぎ取られ、修復・保存作業が行われることとなった。

キトラ古墳の現状は、道路脇に「仮設保護覆屋」の建物が建っただけで、また、墳丘はカバーに覆われており、全く古墳の姿を見学することはできなかった。改めて、壁画保護には様々な難しい点があることを実感した。

牽牛子塚古墳については、残念ながら時間的に余裕がなかったので見学を断念し、最後の研修場所である飛鳥資料館を訪れた。資料館では、奈良文化財研究所展示企画室長加藤真二氏に館内を案内していただいた。秋期特別展「木簡黎明－飛鳥に集ういにしへの文字たち」を開催しており、全国各地から出土した実物の7世紀の木簡をじっくり見ることができた。また、特別展示室のキトラ古墳の四神と十二支像のパネル展示や銅版によるキトラ古墳壁画の複製も見ることができた。さらに、ここには高松塚古墳出土遺物の実物も展示されており、大変収穫の多い見学となった。

帰路、飛鳥から京都に向かう車中では、大塚先生の特別講演ともいうべき、先生の考古学研究の歩みを振り返りつつ、人生の喜びやご苦労された思い出の一端を分かりやすく、ユーモアを交えて熱く語っていただいた。

二日間、好天にも恵まれ、大塚先生や地元の研究者的ご配慮と研修指導をいただき、本当に楽しい有意義な研修旅行ができました。これもひとえに参加者の皆様のご協力によるものと感謝しております。本当にご苦労様でした。ありがとうございました。

(平成22年12月 応援団ちば 研修旅行 幹事代表 種田 齊吾)



平城宮跡 大極殿前にて



現地の研究者をお招きして開催した夕食兼懇談会で熱心に話を聞く参加者の皆さん



飛鳥歴史公園 高松塚周辺地区にて